



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月7日

上場会社名 日産東京販売ホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8291 URL <https://www.nissan-tokyo-hd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 竹林 彰
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 米澤 領一 (TEL) 03-5496-5203
 四半期報告書提出予定日 2020年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	25,500	△25.7	△1,099	—	△1,156	—	△982	—
2020年3月期第1四半期	34,317	△3.3	664	△10.0	627	1.3	401	△18.5

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 △670百万円(—%) 2020年3月期第1四半期 492百万円(△37.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△14.85	—
2020年3月期第1四半期	6.04	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	87,786	41,735	45.6
2020年3月期	85,840	42,727	47.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 40,073百万円 2020年3月期 41,018百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年3月期の配当予想につきましては、現段階では連結業績予想が困難であることから未定としております。今後、予想が可能となった時点で速やかに公表いたします。

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大による影響を現段階において合理的に算定することが困難な状況のため、引き続き未定としております。今後、合理的な算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	66,635,063株	2020年3月期	66,635,063株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	455,737株	2020年3月期	455,737株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	66,179,326株	2020年3月期1Q	66,395,908株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現段階において合理的に算定することが困難であることから未定としております。
今後、合理的な算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結損益計算書関係)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における全国の新車販売台数は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言の発出などの影響により、前年同四半期比31.8%減となりました。

当社グループのマーケットである東京都内の新車販売台数につきましては、同36.2%減、当社グループの新車販売台数は4,261台、同35.8%減となっております。

重要な交通手段である自動車を主に扱う当社グループは、車検・点検等の法的に定められた整備への対応および修理・販売のための体制を維持しながら、政府による緊急事態宣言や各自治体からの自粛要請を受け、お客さま・従業員の安全確保のための営業時間の短縮と出社人員を減らした店舗運営を行ってまいりました。

この結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は25,500百万円（前年同四半期比8,817百万円減、25.7%減）、営業損益は1,099百万円の損失（前年同四半期は664百万円の利益）、経常損益は1,156百万円の損失（前年同四半期は627百万円の利益）、親会社株主に帰属する四半期純損益は982百万円の損失（前年同四半期は401百万円の利益）となりました。

当社グループは、自動車関連事業および情報システム関連事業を主な事業として展開しており、当第1四半期連結累計期間の報告セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

① 自動車関連事業

当社グループでは、ご使用いただいている車両の車検・点検などの法的に定められた整備等への対応の体制を維持しながら、お客さまの安全確保と感染拡大防止のための店舗、車両等を含めた衛生管理の徹底に努めた結果、車検・点検等の整備車両は例年並みの入庫となりました。一方で、営業時間の短縮や出社人員を減らした体制としたことから、新車販売台数、中古車販売台数が大幅に減少いたしました。

これらにより、売上高は24,141百万円（前年同四半期比8,200百万円減、25.4%減）、セグメント損益（営業損益）は962百万円の損失（前年同四半期は766百万円の利益）となりました。

新型コロナウイルス感染拡大の収束時期が不透明な中ではありますが、フルモデルチェンジしたルークスおよびニューモデルのキックスを中心に拡販に取り組んでまいります。併せて、お客さまにより安心いただけるようwithコロナの販売スタイルの構築をさらに進めてまいります。

② 情報システム関連事業

データセンターなどのマネージドサービス事業は堅調に推移するとともに、販売費及び一般管理費の削減に努めてまいりましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響による顧客のIT投資の見直しなどにより、ハードウェア、ソフトウェア、導入支援サービスといったフロー案件の受注が減少した結果、売上高は1,278百万円（前年同四半期比614百万円減、32.5%減）、セグメント利益（営業利益）は22百万円（前年同四半期比57百万円減、72.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第1四半期連結会計期間末における総資産は87,786百万円（前連結会計年度比1,945百万円増、2.3%増）となりました。主な内容は、現金及び預金が8,324百万円、投資有価証券が444百万円増加し、受取手形及び売掛金が2,639百万円、商品が3,464百万円、有形固定資産が886百万円減少しております。

② 負債

当第1四半期連結会計期間末における負債は46,051百万円（前連結会計年度比2,937百万円増、6.8%増）となりました。主な内容は、短期借入金が8,500百万円、その他流動負債が1,098百万円増加し、買掛金が5,371百万円、賞与引当金が794百万円、長期借入金が250百万円減少しております。

③ 純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産は41,735百万円（前連結会計年度比991百万円減、2.3%減）となりました。主な内容は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上および配当金の支払により利益剰余金が1,248百万円減少し、その他有価証券評価差額金の増加などによりその他の包括利益累計額が303百万円増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染拡大の収束時期が依然として不透明な状況のため、合理的に算定することが困難なことから、2021年3月期の連結業績予想につきましては引き続き未定としております。今後、合理的な算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,147	16,472
受取手形及び売掛金	7,370	4,730
商品	11,123	7,658
仕掛品	218	250
貯蔵品	51	45
その他	2,353	1,958
貸倒引当金	△4	△3
流動資産合計	29,259	31,112
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	7,796	7,689
リース資産（純額）	5,469	5,373
土地	23,304	23,304
その他（純額）	7,992	7,309
有形固定資産合計	44,563	43,677
無形固定資産		
のれん	993	970
その他	262	245
無形固定資産合計	1,256	1,216
投資その他の資産		
投資有価証券	3,626	4,071
繰延税金資産	2,785	3,157
その他	5,017	5,219
関係会社投資等損失引当金	△552	△552
貸倒引当金	△116	△115
投資その他の資産合計	10,760	11,780
固定資産合計	56,581	56,674
資産合計	85,840	87,786

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	12,546	7,175
短期借入金	2,000	10,500
1年内返済予定の長期借入金	1,000	1,000
リース債務	421	388
未払法人税等	619	485
賞与引当金	1,313	518
その他	5,961	7,059
流動負債合計	23,862	27,128
固定負債		
長期借入金	2,600	2,350
リース債務	5,054	4,990
繰延税金負債	138	158
退職給付に係る負債	10,990	10,931
資産除去債務	321	335
その他	146	156
固定負債合計	19,251	18,922
負債合計	43,113	46,051
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,752	13,752
資本剰余金	248	248
利益剰余金	26,226	24,977
自己株式	△131	△131
株主資本合計	40,095	38,846
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,199	1,501
退職給付に係る調整累計額	△277	△275
その他の包括利益累計額合計	922	1,226
非支配株主持分	1,708	1,661
純資産合計	42,727	41,735
負債純資産合計	85,840	87,786

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	34,317	25,500
売上原価	26,396	20,060
売上総利益	7,921	5,439
販売費及び一般管理費	7,256	6,539
営業利益又は営業損失(△)	664	△1,099
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	53	45
雑収入	37	23
営業外収益合計	90	68
営業外費用		
支払利息	30	37
支払手数料	64	62
雑損失	33	25
営業外費用合計	128	125
経常利益又は経常損失(△)	627	△1,156
特別損失		
固定資産除売却損	0	0
新型コロナウイルス対応による損失	—	290
特別損失合計	0	290
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	626	△1,447
法人税、住民税及び事業税	22	22
法人税等調整額	178	△488
法人税等合計	201	△465
四半期純利益又は四半期純損失(△)	425	△981
非支配株主に帰属する四半期純利益	24	1
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	401	△982

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	425	△981
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	75	308
退職給付に係る調整額	△8	2
その他の包括利益合計	67	310
四半期包括利益	492	△670
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	467	△678
非支配株主に係る四半期包括利益	25	7

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)の特別損失に計上しております「新型コロナウイルス感染症対応による損失」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のための政府による緊急事態宣言や各自治体からの自粛要請を受け、これらへの対応に伴い当社グループにおいて発生した損失(従業員への休業補償など)であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他(注)	合計
	自動車 関連事業	情報システム 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	32,342	1,892	34,234	82	34,317
セグメント間の 内部売上高又は振替高	1	122	123	—	123
計	32,343	2,015	34,358	82	34,441
セグメント利益	766	79	846	35	881

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	846
「その他」の区分の利益	35
全社費用(注)	△216
四半期連結損益計算書の営業利益	664

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係るものであります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他（注）	合計
	自動車 関連事業	情報システム 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	24,141	1,278	25,420	80	25,500
セグメント間の 内部売上高又は振替高	2	91	93	—	93
計	24,144	1,369	25,513	80	25,593
セグメント利益又は損失(△)	△962	22	△939	32	△907

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△939
「その他」の区分の利益	32
全社費用（注）	△192
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△1,099

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係るものであります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。